

サイバーセキュリティ パートナーシップだより



R5-21

令和5年上半期 サイバー空間をめぐる脅威情勢

本年9月21日に「令和5年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」が警察庁ホームページにおいて公開されました。昨年同様、**極めて深刻な情勢**が続いている状況です。それぞれの対策をとってサイバー空間における事犯の被害を防ぎましょう。

1 我が国に対するサイバー攻撃が複数発生！！

- ・ DDoS 攻撃によるとみられるウェブサイトの閲覧障害が複数発生
- ・ 一部の事案に関し SNS 上でハクティビスト（※）や親ロシア派ハッカー集団からの犯行をほのめかす投稿を確認 ※社会的・政治的な主義主張を目的としたハッキング活動を行う者

2 ネットバンキング不正送金被害の発生件数が過去最多

情勢

インターネットバンキングに係る不正送金被害は発生件数 2,322 件、被害総額約 30 億円であり、年間の数字と比較しても**発生件数は過去最多、被害額も過去最多に迫る勢い**

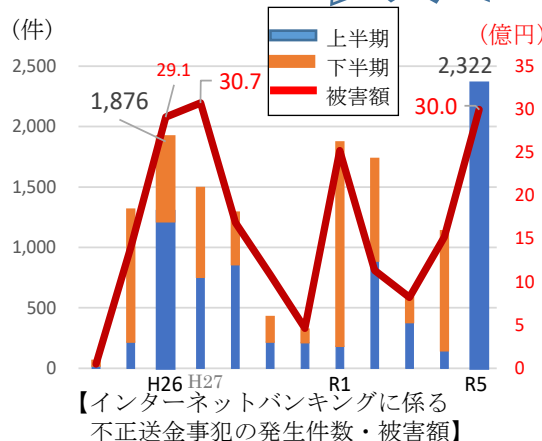
対策

個人向け

- ・ メール等のリンクはクリックしない
- ・ 公式アプリ、公式サイトからアクセスする

企業向け

- ・ DMARC 等なりすましメール対策技術を導入する
- ・ 利用状況通知サービスを導入する



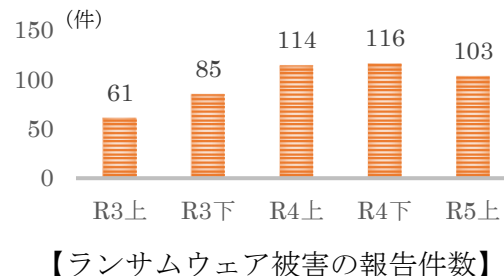
3 ランサムウェアの感染被害が高水準で推移

情勢

- ・ ランサムウェア被害は 103 件で、高水準で推移
- ・ データを暗号化することなく、データを窃取し対価を要求する「ノーウェアランサム」による被害が新たに 6 件確認

対策

- ・ 機器等にパッチ等を適用する（ぜい弱性対策）
- ・ バックアップデータをオフラインで保管する



令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢については、
下記 URL 又はこちらの QR コードから

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R05_kami_cyber_jousei.pdf



山口県警察サイバー犯罪
相談窓口入力フォーム



県警ホームページにて広報資料
や動画を公開中です。
(詳しくは QR コード参照)



警察庁
National Police Agency